

花壇並に花壇用草花年中行事

—(九月)—

九六

日比谷公園花壇掛 富本光郎

秋花壇の植付

八月二十日頃より夏花壇の花の終りに近づいたものを抜き取つて次第に秋咲のものゝ植替を行ふ。然し模様花壇に於ては秋は主として、アルターナンセラを用ふる關係上、春、夏等の花壇に比し可成細かい模様でも、はつきりと畫き出せるので氣分轉換のためにも秋花壇は全然新らしく設計してそつくり取替をなす方が良策である。

秋の花壇は用ひられる花の關係上、春より初夏にかけての如く艶麗味はないが極めて落ちついた莊重な氣分を出すものである。

秋花壇に用ふる主なる草花を擧げると次の如きものである。

模様花壇用草花

丈七寸——一尺二、三寸位のもの

境栽花壇用草花

丈二尺——四尺位のもの

鶏頭 赤、黄、桃白等 一年草 (仕立方) 春播種

玉鶏頭 橙紅色 一年草 (仕立方) 春播種

トレニア(夏すみれ) 空色 〃 〃 八月下旬挿芽

矮性マリーゴールド(孔雀草) 黄金色 〃 〃 〃

サルビヤ 朱赤色 〃 〃 春播種

濱菊 純白色 宿根草 〃 挿芽

千日紅 紫紅及乳白色 一年草 〃 播種

丈三寸——五寸位のもの

アルターナンセラ(觀葉) 紫紅、磁紅、濃緋、紅、黄、黄褐色等 宿根草(室内並ニ株分

矮性アスター(よめな) 白色 〃 〃 株分

〃 鶏頭 濃紅及黄色 一年草 〃 播種

〃 藥用サフラン 紫色 球根 初秋植付

葉鶏頭(観葉) 赤、黄、絞等 一年草 春播種
 コスモス 赤、桃、白等 〃 〃

二年生草花の播種

今月彼岸前後より十月十日迄の期間は二年生草花播種の好期である。東京以南の地方では宿根草以外は殆ど二年草として取扱はれ秋播されるのが普通で(春秋二季何れに播き得るものも、秋播とした方がずつと成績のよいものである)従つて種類は非常に多いのであるが其中花壇用として最も適した主なる種類のみを、次に挙げておく。

春花壇用

模様花壇に適する丈低きもの

ストツク サボナリヤ チエーランサス 金盞花
 ネモフキラ パンジー シレネ アリッサム
 一三四
 ルピナス シネラリヤ ベレリアナ (かのこ草) シザンサス
 忘れな草 花菱草
 境栽花壇に適する丈高きもの
 けし いなげし 宿根ルピナス

初夏花壇用

模様花壇に適する丈低きもの

ダイアンサ フロックス 金魚草 ビスカリヤ
 ス類
 ブラツキカム ペゴニア、ゼン 矮性翠菊 ロベリヤ
 ベチニヤ 矮性マトリカリヤ

境栽花壇に適する丈高きもの

ラククスバ 高性翠菊 スキートビ (宿根草翌年ハ) (開花不十分)
 一(千鳥草)
 ホリホツク(ジキタリス) おだ卷(デキタリス) (同様)

尙播き付け法、取扱ひ方等について注意すべき種類を次に挙げておくが、これは三月號の春播草花の所にて説明しておいたので御参照願ひ度い。尙東京附近の氣温では冬は總て霜除を施した方が生育も早く春になつての成績も良好である。

直播すべきもの

ネモフキラ けし ひなげし ルピナス
 宿根ルピナス 花菱草 ホリホツク スキートビ
 シネラリヤ ロベリヤ シザンサス
 箱播きとする必要あるもの
 シネラリヤ シザンサス
 ペコニアセ
 ンバフロ
 レンス

鉢仕立とすべきもの

(○印は冬季フレイム内にて培養)

ストツク サボナリヤ アリツサム ダイアンサス
 フロツクス ビスカリヤ ○シネラリヤ ○シザンサス
 ○金魚草 ○美女櫻 ○ブラツキカム ○ロベリヤ
 ○矮性マトリ ペゴニア
 カリヤ センバフロレンス

宿根草の株分植付

宿根草の株分移植等は春秋二期に行はれるが、今月下旬より十月中は早春と共にその最適期中、大部分のものは失敗する様なことはない。殊に牡丹、芍薬等は必ず、此期間に行はれるもので、今を措いては他にその時期がない位である。

其他、春並に初夏の花壇用としてはなくてはならぬ大事なアルメリヤ、デジー、プリムラ・ポリアンサス、矮性天門冬等は二芽又は三芽位宛を一株として綺麗に調製して植付け、十分翌年の用意をなしておくべきである。

尙此期間に植付くるに適するもので今購入して境栽花壇に少し宛でも欲しいと思はれる宿根草には次の如きものがある。

アステルベ 獨乙あざみ ぎぼうし 鯛釣草
 五月雨菊 ガーベラ 大根草 ペントスチモン

紫蘭 トリトマ ハーデュー 虎の尾
 スターチス デキタリス ふらんす菊 飛燕草
 桔梗等

其他の作業

一、薔薇は他のものより時期早く八月下旬より九月中旬迄位がその植付適期である。
 一、七月末に剪定を行ひ施肥したるダリアは九月初めより暑の次第に薄らぐに従ひ、急速に枝莖の伸長を來すものであるから、弱枝は切り取りよく整枝して一、二回薄い液肥を施しておく。

一、彼岸前後より十月中旬頃にかけてフレーム内の床にて、マガレット、松葉菊、姫松葉菊、ゼラニウム、美女櫻、ペゴニア、コリウス等の挿芽を行ふことも大切な仕事の一つである。

一、花の終りたる一般宿根草並に球根類殊に花菖蒲、グラデオラス、百合類を初め今から開花する濱菊、小濱菊、トリカブト、等、其他秋末まで咲き續けるカンナ、ジンジャ、百日草、アゼラタム、ヘリアンサス、等にも數回液肥を施すことを怠らない様にする。